

HATS TIMES

HONDA AUTOMOTIVE TECHNICAL SCHOOL

**学校法人ホンダ学園
ホンダ関西自動車整備専門学校**

〒589-0012 大阪府大阪狭山市東くみの木2丁目1937番地の1
TEL:072-366-9011 FAX:072-360-2230

発行責任者
校長 六角屋 雷太

ホームページ
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_w/

iモード、J-SKY、EZweb
<http://ajtw.jp>

2006年4月1日 ホンダ学園は変わります

新学校名 ホンダ テクニカル カレッジ 関西

2006年4月1日からは、現行の2年制の自動車整備科に加え、3年制の自動車研究開発科と4年制の二級自動車整備研究科が始まり、学科及び教育内容に見合った全く新しい学科構成となります。また2006年は、ホンダ学園創立30周年であり、学園創設者の本田宗一郎(故人)生誕100年の節目にもあたります。ホンダ学園は、この節目に学校名を新しい学科構成に見合ったものに変え、大きく飛躍します。新しい学校名は、「ホンダテクニカルカレッジ 関西」となります。同時に姉妹校である関東校は「ホンダテクニカルカレッジ 関東」となります。

また、校章も変更いたします。新しい校章は、全体のデザインとして、人を支える「H」マークを形成し、ホンダテクニカルカレッジが目標とする「心」と「志」「技術力」「行動力」をカタチにしたものです。



Honda Technical College

- 赤は「心」と「志」
温かく、熱く、日出する太陽のごとし。
- 青は「技術力」
技(ワザ)のある手をイメージ。
- 緑は「行動力」
環境の緑もイメージ。

一級自動車整備研究科 4年制スタート

2006年4月1日より、一級自動車整備研究科が現行の2年制から4年制に変わります。一級自動車整備士の教育課程が4年制となり、より高度な技術を修得できるよう一貫した教育となります。

また、2005年9月9日に官報で文部科学省告示が出され「当該課程を修了した者が大学の専攻科又は大学院への入学に関し、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められるものに係る基準」が4つ定められ、4年制の専門課程修了者は「高度専門士の称号付与」され、生涯学習への道が広がることになりました。2007年3月卒業の学生より付与される予定です。

新年のご挨拶

A HAPPY NEW YEAR 2006



校長 六角屋 雷太

新年明けましておめでとございます。昨年、夏場の世界的異常気象、12月の異常な寒さとそれによる列車転覆事故等によって自然の恐ろしさを再確認し、また年末の日本の総人口が減少を始めたことを報じるニュースによって、現代社会の問題を現実のものとして感じた年となりました。

一方本校では、4月に新校舎が完成したことで、7月には本田技研の「サービステクニカル近畿大会」を開催。学生は目の前でプロの技を見学し、将来の姿をより具体的にイメージすることができました。更に、9月より習熟度授業もスタートさせることができました。これらの活動の結果、企業CS調査、また「昨年より進めている」実践力強化授業「

の成果もより高めることができました。本年4月、本校では大きく変わる点が4つあります。

1つめは、昨年度の習熟度別コース制に加え今年よりコース別選択制をスタートさせます。

2つめは、新学科「自動車研究開発科(3年制)」のスタートです。もの造りを志す中堅技術者の育成を目指した学科です。

3つめは、二級課程の4年制化です。4年間の一貫した教育を通して学び、二級整備士受験資格(実技免除)を得ると共に、大学卒業と同等の「高度専門士」の称号を得て卒業し得ます。

4つめは、「ホンダテクニカルカレッジ 関西」への学校名の変更です。あわせて校章も変わることになります。

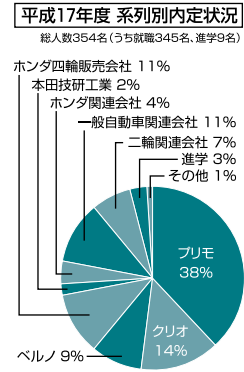
世の中が大きく変わる中、本年、ホンダ学園は創立30周年を迎えます。今回の学校名変更は、新しい時代に向けたホンダ学園の決意です。

教職員一同「期待を超える学生」の輩出を目指し、常に原点に立ち戻り、考え、迅速に対応していききたいと思います。

平成17年度 系列別内定状況
総人数354名(うち就職345名、進学9名)

ホンダ四輪販売会社	11%
本田技研工業	2%
ホンダ関連会社	4%
一般自動車関連会社	11%
二輪関連会社	7%
進学	3%
その他	1%
プリモ	38%
クリオ	14%
ベルノ	9%

就職100%内定



今年度の就職活動は各企業様のご支援を頂き、12月初旬に全員が内定をいただきました。各企業様には日程の調整等でご協力いただきました。本校では、近年の就職試験の早期化に対応する為、1年の入学早々から就職に対する意識付けを行ってきました。しかし、まだまだ学生個々には意識レベルに差があり、今後の全体の底上げに取り組んでいきます。

就職内定者の声

私は2社目の試験直前に体調を崩し、最悪の状態でした。試験当日を迎え、何とか気力を出して会社まで行きましたが、結果は言うまでもなく不採用でした。しかし、落ち込むことなく、常に前向きにチャレンジした結果、3社目に内定をいただくことができました。私が就職活動を通じて学んだことは、直前にバタバタするのは無く、毎日の生活を高い意識をもって送ること、体調管理の重要性です。1年生の皆さん、2社の不採用の結果に落ち込むことなく、最後まで頑張ってください！(自動車整備科2年1組 西村 透)

2年 就職活動状況

就職100%内定

2年 企業セミナー

学生気分ではられない



真剣に話を聞き、活発に質問する(写真右から2番目 榊原博明君)

12月8日(木)に開催された賛助企業セミナーに参加しました。各企業様は、私達の参加態度や質問内容をしっかりとチェックされていてとても緊張しました。このような緊張感も初めての経験で、今後の就職活動に向けて大変貴重な体験となりました。また、各企業様から社会人として「求められる人物像」のお話を聞くことができて「いつもより学生気分ではいられない」と実感しました。今回の企業セミナーを通して得た体験を今後の就職活動にしっかりと活かし、自分の夢の実現に向けて、今後の学園生活にチャレンジしていききたいと思います。(自動車整備科1年5組 榊原 博明)

技術セミナー

アクセサリパーツの取付け



業務内容、商品内容を分かりやすく説明

12月7日(水)に(株)ホンダアクセスの商品企画部・木村様、サービス部・飯島様、富永様、舟橋様、市場品課・上田様をお迎えして技術セミナーを実施しました。自動車購入後にお客様の好みに合わせて取付けるアクセサリ等は、各販売店で取り付け作業が行われます。ホンダアクセスの業務内容・商品内容を学び、代表的なアクセサリの取付け実習を行い、整備士としての知識と技術の幅を広げました。



バンパー穴開け作業

鈴鹿安全運転講習

交通業界の二員として 認識を高める



二輪のスラローム走行

11月28日、12月2日、12月12日、12月16日の2回に分け、1年生の安全運転講習が、鈴鹿サーキット交通教育センターで行われました。講習の目標は、「危険を安全に学ぶ」ことであり、安全運転のための基礎的な運転技術や知識を養い、交通業界の一員として認識を高めました。また、将来、お客様に安全運転指導ができるホンダ・セーフティコーン・ディーラーの資格を取得するという目標もあり、学生達は普段とは違う、二段と真剣な顔で受講していました。

正しい運転は安全で楽しい



岡本和幸君

今回の講習の目的は「危険を安全に学ぶ」ことでした。危険を知ってこそ安全がわかるというものです。正しい運転方法は、安全かつ楽しいということを実感したのが一番の収穫です。まずはじめに習ったことは、乗車の基本であるドライビングポジション。正確なポジションはブレーキの制動距離を左右する大事なものであり、そこから快適な運転につながるのだということに改めて確認することができました。交通業界の一員として、講習で学んだ「安全で楽しい運転」を提供していきたくです。(自動車ビジネス科 1年 岡本 和幸)

新任のあいさつ

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

退任のあいさつ

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。1月1日付 けでホンダ学園に赴任しました沼田昌彦です。整備担当で入社しました。

ホンダ学園の祭

HATS祭 2005

～魅せる楽しさ&創る楽しさ～

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」は、12月10(土)にホンダ学園学園祭「HATS祭」が開催されました。4回目となる今回の学園祭のテーマは「祭！魅せる楽しさ&創る楽しさ」と題して、HATS祭の原点ともいえる技術コンクールをはじめ、各クラス、同好会によるイベントを展開。また、昨年は校舎建替えのため実施できなかった安全運転コンクールも復活し、今までにない魅力あふれる学園祭を行うことができました。



HATS祭の原点である技術コンクール

「情けない結果で終わらせない！」と全力で取り組みましたが、時間切れという最悪の結果になってしまいました。今年度参加する機会があれば、絶対リベンジしたいです！
(自動車整備科1年1組 國居祥吾)

「情けない結果で終わらせない！」と全力で取り組みましたが、時間切れという最悪の結果になってしまいました。今年度参加する機会があれば、絶対リベンジしたいです！
(自動車整備科1年1組 國居祥吾)



華麗なスラローム走行で校庭を駆け抜ける

安全運転コンクールには「場の雰囲気盛り上げる」という賞があり、この賞を狙って参加しました。目立つヘルメットを着用し、オフロード同好会の一員として最速で完走することに集中して走りましたが、残念ながら賞は獲れませんでした。午前の部の「一本橋」という競技で一番速い記録を出せたのが嬉しかったです！

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。



車の隅々までキレイに！まごころ点検
売り切れ続出の飲食店
ひとつになれる最高の時間！軽音ライブ
法被姿で行う「成年・未成年の主張」

安全運転コンクール
自分の運転技術で盛り上げたい！

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。

「HATS祭」とは、学生が主体となり、協力し合って創り上げる学園祭です。近隣の方々や保護者の方にも足を運んでもらい、参加していただくなど、一緒に楽しみ、交流を深める場です。